



諏訪清陵SR便り

諏訪清陵高校海外研修（シアトル・フェアバンクス）出発

長野県サイエンス・アソシエーション・プロジェクト（SAP）事業

本校SRコース2年生を中心とする25名が3月1日から5泊6日（機中泊含む）の日程で米国にむけて海外科学研修に出発します。

研修は米国シアトル、フェアバンクスの2都市を訪問します。

シアトルは米国北西部の中心で、世界最大の航空宇宙機器開発製造会社ボーイング社の創業の地であり、また、近年はIT関連産業の成長が著しく世界最大のコンピューター・ソフトウェア会社のマイクロソフト本社やニンテンドー・オブ・アメリカが拠点を構えており、一帯はシリコンフォレストと呼ばれています。また、シアトルコーヒーの各社の本拠地でもあります。



や Safeco Field をはじめとするシアトル市内の見学と散策も行い、米国大都市で一日を過ごします。

アラスカ大学フェアバンクス校国際北極圏研究センターにおいては、英語による地球物理やアラスカの文化についての講義を受講します。また、本校生徒による課題研究の英語による口頭発表”Age measurement of foreign fish, Black bass by otolith”と”Seasonal Fluctuation of Plankton in Lake Suwa”の二本実施します。

夜間は、二夜にわたりオーロラ観測や、極地ならではの課題研究を実施します。最終日はフェアバンクス近郊のチェナでアラスカの自然観察や体験そして歴史や産業の研修を受講する予定です。



月日	訪問先等	現地時刻	実施内容
3/1(水)	成田空港発 シアトル着	17:25(JT) (9:45)	日付変更線通過 ボーイング社・マイクロソフト・航空博物館等市内研修(昼食)
3/1(水)	企業研修・市内視察 シアトル発 フェアバンクス着	(20:55) 23:56	オーロラ観測実習①
3/2(木)	アラスカ大学研修① オーロラハウス	14:00~17:30 21:30~3:00	講義・ディスカッション オーロラ観測等,極地観測②
3/3(金)	アラスカ大学研修② オーロラハウス	9:30~13:30 14:00~17:30 21:30~3:00	アラスカ大学博物館学生との交流会 講義・本校生徒による課題研究発表 オーロラ観測等観測③
3/4(土)	ホテル発 チェナ温泉研修 チェナ温泉発	11:00 14:30 21:30	フェアバンクス市内探訪、自然観察・歴史探訪、植生観察、パイプライン、温泉、地熱発電施設、犬ぞり体験
3/5(日)	フェアバンクス発 シアトル着 シアトル発	1:10 (6:18) (11:30)	出国手続き、フェアバンクス空港発 シアトル滞在
3/6(月)	成田空港発 諏訪着	16:30(JT) 20時以降	帰国

※斜体字は、アラスカ時間

今回の研修では、世界の航空宇宙機器業界をリードするシアトルにおいて航空博物館の見学とボーイング社エバレット工場での英語による工場研修を実施します。また、Alderwood Shopping Mall



アラスカ大学での先輩諸君の課題研究発表の様子

大学講義	3月2日(木)	3月3日(金)
14:00-15:00	John Walsh: Atomosphere	Kathleen Meckel: Native culture
15:00-16:00	Vladimir Alexeev Arctic Ocean	Ned Rozell: Alaska nature
16:00-16:30	<i>Students' Presentaition</i> (<i>Age measurement of foreign fish, Black bass by otolith</i>)	<i>Students' Presentaition</i> (<i>Seasonal Fluctuation of Plankton in Lake Suwa</i>)
16:30-17:30	Go Iwahana permafrost	Syun Akasofu Aurora